

鏡野町人権問題講演会

インターネットは新世界、フロンティア、子ども達にとってはすばらしい冒険の場です。子ども達はその情報新世界を体験していくのですが、良いことばかりではありません。ネットは危険もいっぱいです。インターネット・携帯電話の現状と問題点について、いっしょに考えてみませんか。多数の参加をお待ちしています。

と き 平成20年12月14日(日) 午後1時30分から3時30分(開場1時)

と ころ 鏡野町中央公民館 (参加費無料)

定 員 200名(先着順)(大人向けの講演となりますので、18歳未満の方はご遠慮ください。)



インターネット・携帯電話時代の子育て教育 — 学校と家庭・地域の役割 —

群馬大学特任教授
NPO青少年メディア研究協会理事長

下田 博次 氏

愛知県生まれ。早稲田大学第一商学部卒業後、雑誌記者などを経て、群馬大学社会情報学部大学院研究科教授となり、ぐんま県NPO委員会会長、環境NPO「富士山クラブ」理事など、NPO活動を自ら実践。ホームページ「ねちずん村」を主宰し、子ども達のインターネット・携帯電話利用問題に取り組んでいる。

著書に、「ケータイ・リテラシー ～子ども達の携帯電話・インターネットが危ない～」、「日本人とインターネット」など多数。

参加申し込み・お問い合わせ先

鏡野町教育委員会 生涯学習課(担当: 阪手、片田)

TEL.0868-54-7733 FAX.0868-54-3335

主催: 鏡野町、鏡野町教育委員会、鏡野町人権教育推進委員会

12月4日～10日は 人権週間です

《世界人権宣言60周年》

育てよう 一人一人の人権意識

— 思いやりの心・かけがえのない命を大切に —

世界人権宣言は1948年12月10日に国連で採択され、これを記念して国連では12月10日を「人権デー」と決めました。
我が国では、毎年12月4日からこの「人権デー」までの1週間を「**人権週間**」と定め、広く国民に呼びかけるとともに人権意識の普及高揚を図っています。

人権相談という名前は堅苦しく聞こえますが、そんなことはありません。どんなことでもご相談ください。力になります。人権問題など悩みごとでお困りの方は、**法務局**やお近くの**人権擁護委員**にお気軽にご相談ください。(無料、秘密厳守)



人権イメージキャラクター
「人KENあゆみちゃん・人KENまもる君」

- ◆女性の人権を守ろう ◆子どもの人権を守ろう
- ◆高齢者を大切にできる心を育てよう
- ◆障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- ◆部落差別をなくそう
- ◆アイヌの人々に対する理解を深めよう
- ◆外国人の人権を尊重しよう
- ◆HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
- ◆刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- ◆犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- ◆インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- ◆ホームレスに対する偏見をなくそう
- ◆性的指向を理由とする差別をなくそう
- ◆性同一性障害を理由とする差別をなくそう
- ◆北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
- ◆人身取引をなくそう

《あなたの町の人権擁護委員》

- 築山 昌平(竹田)
- 池田 初江(入)
- 小椋 里枝(奥津)
- 山崎 恵子(富東谷)
- 水島 葉子(香々美)
- 福井 通昭(至孝農)
- 牧野恵美子(上齋原)

岡山地方法務局津山支局・津山美作人権擁護委員協議会
津山地域人権啓発活動ネットワーク協議会
☎(0868) 22-9157